

Sense of Size センス・オブ・サイズ

会期：令和5年4月15日（土）－5月14日（日）

会場：鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

～「大きさ」という視点からアートを読み解くと

〈テーマにまつわる鑑賞のヒント〉

① 大きさの虚実	「等身大」や「原寸大」というサイズ感を意識したような表現、作品の寸法に応じて高い技術で極小の世界を実現した表現など、「大きさ」は作り手によって実に自在に表現されてきました。
② 密度	そこに描き込まれたイメージ（人物などのモチーフや、素早く引かれた線描の数々）の分量の程度により、鑑賞者が抱く印象は大きく変わります。
③ 余白	「地」と「図」の関係から生まれる余白の大小が、表現を大きく左右しています。
④ 時間	長時間かけて制作されたものと、手早く仕上げられたように見えるもの。しかし、作り手のそれまでの経験を考えたとき、一つの作品にまつわる「時間の長さ」は複雑になります。
⑤ キャスティング	登場人物それぞれの重要度の違いが、描かれる大きさの大小に関係しています。
⑥ サイズ感を揺さぶる	背景となる2色の地色との対比によって、遠近の感覚を活用しただまし絵的アイデアによって、サイズは揺さぶられます。
⑦ 筆の動き	いわゆる「タッチ」の大小。大きめの筆や刷毛で力強くスピーディーに表現された作品や、小さな筆先、あるいは彫刻刀で、気の遠くなるような手間ひまをかけた作品があります。
⑧ 空間の深さ	遠近感が誇張されたような表現や、概念的な表現によって、深みのある空間が生み出されています。
⑨ サイズの必然	ある規格大のパネルや用紙、印画紙などに準拠しながら、その規格に即した表現、あるいはそれを超越するような表現が生まれています。
⑩ 大と小	一人の作家が試みた、文字通り大作と言える表現と、戦争中にのこされた珠玉の小品。
⑪ フレーミング	矩形のフレームによって、ある部分をクローズアップしたり、トリミングすることで生まれる表現。そして、フレームに世界を写し込む作品も。

〈出品作品リスト〉 ※テーマNo. は、上記の各テーマの番号に対応するものです。

作品No.	テーマNo.	作者名	作品名	制作年代	材質・技法	寸法 (H×W×D:cm)	所蔵
1	①	小早川 秋聲	薰風	1924 (大正13) 年頃	絹本金地著色・銀泥	六曲一双 各168.0×374.5	当館蔵
2	①	土方 稲嶺	牡丹孔雀図	江戸後期	紙本墨画淡彩	92.6×168.9	当館蔵
3	①	不詳	かたつむりさやうちがたなこしらえ 蝸牛鞘打刀拵	江戸後期	鉄・銅・銀・金・絹・一腰 鮫革・漆・木	総長：88.4	個人蔵
4	①	不詳	くろろいろぬりざやわさざしこしらえ 黒鯛色塗鞘脇差拵	江戸後期	鉄・銅・銀・金・絹・一腰 鮫革・漆・木	総長：76.7	個人蔵
5	①	諏訪 蘇山 (初代)	戌型香合	明治期	磁器	4.2×6.8×3.8	当館蔵 (石谷コレクション)
6	①	永楽 保全 (11代)	染付香合	江戸後期	磁器	2.8×4.6×4.0	当館蔵 (石谷コレクション)
7	①	辻 晉堂	村の男	1941 (昭和16) 年	木	116.0×69.0×64.0	当館蔵
8	①	中ハシクシゲ	Papa in College	1986 (昭和61) 年	ブロンズ・着彩	45.0×35.5×21.0	当館蔵
9	①	中ハシクシゲ	夏の終わり	1988 (昭和63) 年	ブロンズ・着彩	60.0×54.8×51.0	当館蔵
10	②	小早川 秋聲	天下和順	1956 (昭和31) 年	絹本著色	129.0×56.4	当館蔵
11	②	菅 橋彦	舞楽 (萬歳楽)	大正期	絹本著色	二曲一隻 168.5×184.0	当館蔵
12	②	李 禹煥	廃墟へ 3	1986 (昭和61) 年	紙・ドライポイント	49.0×38.9	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
13	②	李 禹煥	廃墟へ 7	1986 (昭和61) 年	紙・ドライポイント	49.0×38.8	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
14	③	前田 寛治	工場風景	1924 (大正13) 年頃	カンヴァス・油彩	53.0×80.3	当館蔵
15	③	福留 章太	作品5	昭和期	カンヴァス・油彩	130.5×161.5	当館蔵
16	③	尾崎 悌之助	原始への夢	1979 (昭和54) 年	カンヴァス・油彩	91.0×73.0	当館蔵
17	③	橋本 興家	木蓮 花連作の内	1974 (昭和49) 年	紙・多色木版	60.0×49.0	当館蔵
18	③	岩宮 武二	「かたち」より 急須	1959 (昭和34) 年	ゼラチン・シルバー・ プリント	18.8×24.7	当館蔵
19	③	植田 正治	カコ	1949 (昭和24) 年	ゼラチン・シルバー・ プリント	39.0×37.7	当館蔵
20	③	黒田 稲卓	群鯉遊泳図屏風	1824 (文政7) 年	紙本墨画	六曲一双 各160.0×375.5	当館蔵
21	④	片山 楊谷	花王獸王図	1783 (天明3) 年	絹本著色	183.0×93.0	当館蔵 (安富コレクション)
22	④	不詳	紺紙金字妙法蓮華経観世音菩薩普門 品第二十五	制作年不明	紙本金字	卷子 (巾30.4)	当館蔵 (君野コレクション)
23	④	即非 如一	墨跡	江戸前期	紙本墨書	34.3×76.7	当館蔵 (石谷コレクション)
24	④	濱田 庄司	白釉黒流描大鉢	1955 (昭和30) 年頃	陶器	14.5×55.5×55.5	当館蔵

25	④	國領 經郎	鳥取砂丘	1975 (昭和50) 年	紙・鉛筆	19.7×31.8	当館蔵
26	④	塩谷 定好	落雷	1935 (昭和10) 年	ゼラチン・シルバー・ プリント	24.4×29.8	当館蔵
27	⑤	片山 楊谷	孔子十哲図	江戸後期	絹本着色	121.0×55.5	当館蔵 (安富コレクション)
28	⑤	國頭 繁次郎	十字架より降ろすキリスト	1954 (昭和29) 年頃	カンヴァス・油彩	161.5×130.0	当館蔵
29	⑤	ジョルジュ・ルオー	バレリーナたち	1934 (昭和9) 年	紙・アクアチント	30.4×19.8	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
30	④	不詳	粟穂雀蒔絵硯箱	江戸期	漆	6.2×4.5×3.2	当館蔵 (君野コレクション)
31	④	不詳	草虫尽紅花緑葉烏瓜形堆朱香合	江戸期	漆	6.2×4.5×3.1	当館蔵 (君野コレクション)
32	⑦	曾我 蕭白	囲碁図屏風	江戸時代中・後期	紙本墨画	二曲一隻 165.7×174.7	当館蔵 (石谷コレクション)
33	⑦	沖 一峨	草花草虫図衝立	江戸後期	紙本着色	131.0×81.2	個人蔵
34	⑥	浜口 陽三	くるみ	1971 (昭和46) 年	紙・リトグラフ	60.6×46.2	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
35	⑥	植田 正治	砂丘人物	1950 (昭和25) 年頃	ゼラチン・シルバー・ プリント	41.4×27.9	当館蔵
36	⑦	藤原 晴彦	DAY DREAM '91-7 (Blue)	1991 (平成3) 年	カンヴァス・アクリル	162.0×227.0	当館蔵
37	⑦	フナイ タケヒコ	明滅する記憶 I アシュラ (光)	1998 (平成10) 年	カンヴァス・油彩	194.0×162.0	当館蔵
38	⑦	浜田 宜伴	夜叉明王による	1962 (昭和37) 年	カンヴァス・油彩	145.5×112.1	当館蔵
39	⑦	前田 寛治	伏臥裸婦	1928 (昭和3) 年	カンヴァス・油彩	113.0×146.0	当館蔵
40	⑦	國頭 繁次郎	いきもの	1962 (昭和37) 年	カンヴァス・油彩	130.5×162.0	当館蔵
41	⑦	國領 經郎	東京の海	1957 (昭和32) 年	カンヴァス・油彩	65.1×130.3	当館蔵
42	⑦	西村 莊一郎	牛牧童嵌木硯箱	明治期	木・象嵌	25.8×25.8×4.3	当館蔵
43	⑧	伊谷 賢蔵	山河に挑む	1943 (昭和18) 年	カンヴァス・油彩	130.5×97.0	当館蔵
44	⑧	尾崎 梯之助	石仏たち	1974 (昭和49) 年	カンヴァス・油彩	117.0×91.0	当館蔵
45	⑧	國領 經郎	抱擁	1977 (昭和52) 年	カンヴァス・油彩	145.5×97.0	当館蔵
46	⑧	大島 松谷	砂丘之図	昭和初頭	絹本着色	21.0×104.5	当館蔵 (岸コレクション)
47	⑧	前田 寛治	風景	1925 (昭和元) 年	カンヴァス・油彩	37.9×45.4	当館蔵
48	⑧	深澤 幸雄	夜の顔	1955 (昭和30) 年	紙・エッチング	23.7×17.7	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
49	⑧	深澤 幸雄	愛	1985 (昭和60) 年	紙・エッチング	22.6×15.7	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
50	⑨	齋鹿 逸郎	Untitled Continuous File -1986 II	1986 (昭和61) 年	紙・鉛筆、膠、胡粉、 白亜粉	181.7×545.9	当館蔵
51	⑨	齋鹿 逸郎	Untitled Continuous File -1988	1988 (昭和63) 年	紙・鉛筆、膠、胡粉、 白亜粉	181.0×366.0	当館蔵
52	⑨	齋鹿 逸郎	Untitled Continuous File -1991	1991 (平成3) 年	紙・鉛筆、膠、胡粉、 白亜粉	181.1×543.5	当館蔵
53	⑨	フェリックス・ゴンザ レス=トレス	Untitled (Bloodwork-Steady Decline)	1994 (平成6) 年	紙・鉛筆	22.0×14.5	当館蔵
54	⑨	池本 喜巳	「近世店屋考」より 奥平金物店	1996 (平成8) 年	ゼラチン・シルバー・ プリント	25.5×30.1	当館蔵
55	⑨	田中 寒楼	不定形画 2	1970 (昭和45) 年頃	カンヴァス・油彩	27.0×22.0	当館蔵
56	⑨	安岡 信義	遠望する人物	1922 (大正11) 年	板・油彩	23.0×15.0	当館蔵
57	⑩	辻 晉堂	雨の日 (老人)	1942 (昭和17) 年	木・着色	16.5×9.5×12.0	当館蔵
58	⑩	辻 晉堂	兔	1942 (昭和17) 年	木	12.5×21.5×9.5	当館蔵
59	⑩	辻 晉堂	寒山	1958 (昭和33) 年	陶	112.0×84.0×28.0	当館蔵
60	⑪	福嶋 敬恭	Untitled	1975 (昭和50) 年	真鍮・鉛	90.0×90.0×76.0	当館蔵
61	⑪	舟越 桂	緑のスフィンクス	2008 (平成20) 年	紙・リトグラフ	40.5×31.0	当館蔵 (垣田堅二郎コレクション)
62	⑪	杵島 隆	ふき出した汗	1948 (昭和23) 年頃	ゼラチン・シルバー・ プリント	35.5×28.1	当館蔵
63	⑪	ニシオ トミジ	輪廻-744	1975 (昭和50) 年	カンヴァス・油彩	116.6×91.0	当館蔵
64	①	村岡 三郎	Standing Bed	1979年 (昭和54年)	鉄	192.0×93.0×115.0	当館蔵 ※エントランスホールに展示中